

地域経済論 まちづくり

関連キーワード: 地域経済 都市 郊外 商業集積 自然災害 復旧・復興

研究内容

都市の地域構造として、郊外住宅地での高齢化、空き家問題、買い物難民などの「郊外問題」を対象とすると同時に、都心・市街地の変化に関しても取り上げている。それぞれの都市の地域経済の変化と同時に都市の機能や構造の変化などについても検討している。具体的には、仙台、盛岡、山形、鹿児島、宮崎などの都市郊外の宅地化の過程を取り上げているし、中心市街地でのオフィス立地や商業集積の変遷を検討取り上げている。

また、東日本大震災以降は自然災害と復旧・復興も取り上げている。特に復旧・復興の過程での建設業の果たす役割を検討し、地域経済論の観点からまちづくり・防災について考察している。

研究者プロフィール

- ・経済学部 経済学科 教授 千葉昭彦
 - ・地域経済論
 - ・都市（郊外・中心市街地） 商業集積 自然災害
 - ・日本地域経済学会/経済地理学会/日本都市計画学会/日本都市学会
- ほか
- ・著書
 - 『都市空間と商業集積の形成と変容』（2012年・原書房）
 - 『変わりゆく日本の大都市圏』（共著 2015年 ナカニシヤ）
 - 『東日本大震災研究100の教訓 自身・津波編』（共著 2019年・クリエイツかもがわ）
- など

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ 他

専門である地域経済論であることからこれまで宮城県や青森県、仙台市その他市町村などから都市計画、建築審査会、経済対策などの審議会・委員会を歴任（2013年全国建築審査会会長賞受賞など）。

研究者への連絡先

研究室電話番号 022-721-3420

メールアドレス ac@mail.tohoku-gakuin.ac.jp